

各 位

会 社 名 株式会社アルファクス・フード・システム
代 表 者 名 代表取締役社長 田 村 隆 盛
(コード番号：3814 東証 J A S D A Q)
電 話 番 号 0 3 - 5 6 4 9 - 2 1 0 0
U R L <http://www.afs.co.jp/>

回転寿司専用 皿読み取り会計システム 「ワンショット自動皿会計(通称)」新発売

株式会社アルファクス・フード・システム（本社：山口県山陽小野田市、代表取締役社長 田村 隆盛）は、RFID タグを活用した回転寿司専用 超高速皿読み取り会計システム（以下：ワンショット自動皿会計）について、8月中旬より販売を行います。大手回転寿司チェーンや地域の回転寿司（特にグルメ回転寿司）など、幅広い回転寿司店舗でご利用になれる商品です。

1. 回転寿司業界の悩み

当社は、「食文化の発展に情報システムで貢献する」ことを事業ポリシーとして、外食業界に特化した基幹業務システムの ASP による提供から、あらゆる業態に対応できるパッケージ型の総合基幹業務システムである「飲食店経営管理システム (R)」の販売、飲食店店舗にて利用する会計システム、オーダーエントリーシステム（当社製品名：オーダーショット）の自社企画のシステム機器の開発・販売及び周辺サービスの提供までをワンストップで行っている、飲食店専門の情報システム会社のため、各飲食店より様々な相談が寄せられます。

特に回転寿司業界では、I C タグを活用し、機械的に皿をカウントする皿会計システムの登場を切望しておりましたが、従来のシステムでは、

- ① 皿読み取りの機器と会計を行う機械が分かれる、セパレート構造になっていたため、従業員の装備が増え操作が煩雑になる
- ② 皿を読み取るための会計に関係のないオペレーション（皿を 10 枚ごとに並べる・積み上げた皿の間隔をあける・皿の枚数を読み取るために読取機を何度も皿にかざすなど）が生じ、そのオペレーション通りに操作を行わないと皿を読み取らないエラーが発生してしまうため、かえってお客様を待たせしてしまいかねない
- ③ 今までの一体型は大きく重く、従業員の会計業務に負担がかかる
- ④ お客様に会計金額や皿枚数の内訳を告知するツールが貧弱で、お客様と会計金額・内訳を皿読み込みの時点で共有できない

等の理由から、システム導入を諦める企業が多い状態でした。

そのため、提供するメニュー金額が 100 円・200 円・300 円など、お客様が目視・目算が可能なようにキリが良い価格で値付けしなければならず、メニュー企画に制限が生じていました。

2. 「ワンショット自動皿会計」、業界初の特徴

この様な回転寿司業界の要望を受け「ワンショット自動皿会計」は、

① 業界初 最軽量&最安値

従来のハンディショットに読取部をジョイントするだけで最軽量を実現し、価格も本体 98,000 円と、10 万円を切る最安値となっております。

② 業界初 完全一体型

従来の読取機とハンディのセパレート型とは違い、一体型なので従業員は今まで同様ポケットに一体型読取機を入れて作業する事が可能です。

③ 業界最速 超高速ワンショット読取

従来の様に何度も何度も皿を読み取る作業をするのではなく、重ねた皿の上からかざすだけのワンショットで最大 20 枚までの読み取りが可能です。

④ オーダー会計との瞬時連動も可能

ハンディショットは、オーダー端末としての機能を標準搭載しており、ビールやお椀類などのオーダー会計も、瞬時に皿会計との合算表示ができます。

⑤ 読み取った枚数・金額をお客様がラクラク確認

当社のお客様テーブル端末（機種によりできないこともあります）に読み取った会計内容を送信し、表示させることも可能なので、読み取った金額や皿枚数・金額内訳の見づらさを解消でき、お客様が会計内容をしっかり確認できます。

3. 回転寿司業界向けシステムの、豊富なバリエーション

回転寿司業界では、「何のメニューを食べたか」というメニューで金額を算定するのではなく、「何円の皿を何枚食べたか」という、食べた皿で金額を算定するという特徴から、食材の使用量を把握する事が非常に難しく、人手をかけない限り食材ロスや自動発注が難しい業界とされてきました。当社は、独自の計算方式やシステム体系を活用し人手をかけずにメニューの出数をまき直し、食材ロス削減や自動発注を行う回転寿司本部システム「くるりん」も販売しております。

製 品 名	回転寿司専用 皿読み取り会計システム
販 売 元	株式会社アルファクス・フード・システム
販 売 価 格	98,000 円／台
発 売 時 期	8月中旬

※このリリースに記載の内容は、発表当時の情報です。予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

以上